

1 日本列島ができたころ

(1) 人類の誕生

- ① **猿人**…約700万～600万年前にアフリカに出現。直立二足歩行をし、道具を使う。→アウストラロピテクスなど。
- ② **原人**…猿人から進化。言葉、火の使用。
打製石器をつくり使用。→ジャワ原人、北京原人など。
- ③ **新人**…**ホモ・サピエンス**。約20万～10万年前にアフリカに出現。現在の人類の直接の祖先。→クロマニヨン人など。
- ④ **旧石器時代**…石を打ち欠いてつくる打製石器を用い、狩猟採集の生活をしていた時代。この時代の遺跡として、岩宿遺跡（群馬県）がある。

年代	できごと
約700万～600万年前	人類の祖先である猿人があらわれる。
約150万～100万年前	ジャワ原人があらわれる。
約20万～10万年前	新人があらわれる。
約1万6000年前	このころ縄文時代が始まる。
約1万1000年前	氷河時代が終わる。日本列島の誕生。
紀元前3500年ごろ	メソポタミア文明がおこる。
紀元前3100年ごろ	エジプト文明がおこる。
紀元前2500年ごろ	インダス文明がおこる。
紀元前16世紀ごろ	中国で殷がおこる。
紀元前11世紀ごろ	中国で周が殷をほろぼす。
紀元前6～5世紀ごろ	孔子が儒教をおこす。
紀元前3世紀	秦の始皇帝が中国を統一する。
紀元前2世紀ごろ	中国で漢の武帝が大帝国をつくる。

(2) 日本人の祖先

- ① 約4万年前、地球は氷期で海面が今よりも100m以上低く、現在の日本列島は大陸と地続きだった。
→マンモス、ナウマンゾウなど大型動物を追って、新人も渡ってきた。
- ② 日本列島の誕生…1万1000年ほど前、氷河時代が終わり、温暖化とともに海面が上昇し、大陸と切りはなされた現在の日本列島が誕生。

2 日本列島の自然と縄文文化

(1) 縄文時代の始まり

- ① **縄文文化**…約1万6000年前から紀元前4世紀ごろまでの日本列島で見られた文化。食物の煮炊きや保存のために**土器**をつくり使用。表面に縄目模様（文様）をもつものが多いため、**縄文土器**とよばれる。
石を磨いてとがらせた**磨製石器**を使用。
- ② **縄文時代**…縄文土器と磨製石器を使用していた時代。

(2) 日本列島の自然と暮らし

- ① 縄文時代の人々の暮らし…木の実の採取、イノシシ・シカなど小型動物の狩猟、漁をして生活していた。川や海、湖の近くに**たて穴住居**をつくり、集団で暮らす。弓矢を狩りに使用。
- ② **貝塚**…縄文時代の人々が食べ物の残りを捨てたごみ捨て場。貝殻、骨などの他、土器や石器も出土する。当時の人々の生活を知る手がかりとなる。
- ③ **三内丸山遺跡**…青森県にある約5000年前の巨大な集落跡。この地域ではとれないヒスイや黒曜石が出土していることから、他の地域との交流がうかがえる。
自然のめぐみを祈るためにつくられたとされる**土偶**が出土。

◆土偶

3 文明のおこりと世界の古代文明

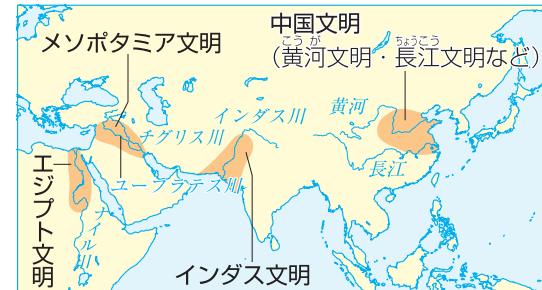
(1) 文明のおこり

- ① **新石器時代**…磨製石器や土器を使っていた時代。日本では縄文時代のころ。アジア・アフリカの大河の流域で農耕、牧畜が発達。→食料生産力が高まり人口増加、都市の形成。
- ② **国家の誕生**…人口増加による都市の形成。→他の都市との争いや土木事業の実行。→これらを取りしきる指導者の登場。→指導者を中心に、都市のまわりを濠や城壁で囲み国家を形成する。
- ③ **文明の誕生**…法律やしくみの整備、文字や金属器（青銅器・鉄器）を使用。これらを文明という。

(2) 世界の古代文明

- ① **メソポタミア文明**…紀元前3500年ごろ誕生。チグリス川とユーフラテス川流域。くさび形文字、太陰暦、60進法、1週間7曜制を使用。
- ② **エジプト文明**…紀元前3100年ごろ誕生。ナイル川流域。太陽暦、象形文字（ヒエログリフ）の使用。ピラミッドを建設。天文学、測量学の発達。
- ③ **インダス文明**…紀元前2500年ごろ誕生。インダス川中・下流域。都市建設→モヘンジョ・ダロの遺跡。上下水道、公衆浴場の整備など。

◆文明のおこり



▲エジプトとメソポタミアを含む地域はオリエントとよばれた。

◆象形文字



◆くさび形文字



(3) 中国の古代国家

- ① **殷**…紀元前16世紀ごろ誕生。黃河流域。青銅器、甲骨文字の使用。
- ② **周**…殷をほろぼして誕生。
- ③ **春秋戦国時代**…周がおとろえて、各地におこった小国が争った時代。各国で鉄器の使用。学問の発達→孔子が儒教（儒学）をおこす。
- ④ **秦**…紀元前3世紀、中国を統一。始皇帝が各国で使われていた文字、貨幣を統一。万里の長城を修築し、北方遊牧民の侵入を防ぐ。きびしい政治を行っていたことから、始皇帝の死後、各地で反乱がおこる。→秦の滅亡。
- ⑤ **漢**…秦にかわって中国統一。朝鮮半島から中央アジアまで領土を広げ、発展。

4 ギリシャ・ローマの文明

(1) ギリシャの文明とヘレニズム

- ① 紀元前5世紀ごろ、アテネやスパルタなどの都市国家（ポリス）がペルシャを撃退。アテネで民主政が行われ、成年男子全員が広場で民会を開く。パルテノン神殿の建設。
- ② **ギリシャ文明**…演劇などの芸術、哲学・数学などの学問が全盛期をむかえる。
- ③ **ヘレニズム**…紀元前4世紀、マケドニアのアレクサンドロス大王がインダス川までの大帝国をつくる。→ギリシャの文化とオリエントの文化が融合（ヘレニズム）。

◆古代ローマの支配領域の拡大



(2) ローマ帝国

- ① 紀元前6世紀、都市国家ローマが、貴族を中心とする共和政となる。→イタリア半島全体を支配。→紀元前1世紀、地中海を囲む地域を支配。→同じころ、帝政となる。
- ② **ローマ帝国**…首都はローマ。水道や浴場、闘技場（コロッセオ）などを建設。

要 点 の 整 理

学習日 月 日

1 年表 []にあてはまる語句を答えなさい。

年 代	で き ご と
約700万～600万年前	最古の人類である□(1)[]があらわれる。
約150万～100万年前	□(2)[]石器を使うジャワ原人があらわれる。
約20万～10万年前	現在の人類の直接の祖先にあたる□(3)[]があらわれる。
約1万6000年前	このころ、縄目模様の土器を使う□(4)[]時代が始まる。
約1万1000年前	□(5)[]時代が終わり、海面が上昇して □(6)[]が誕生する。
紀元前3500年ごろ	チグリス・ユーフラテス川流域に□(7)[]文明がおこる。
紀元前3100年ごろ	ナイル川流域に□(8)[]文明がおこる。
紀元前2500年ごろ	インダス川流域に□(9)[]文明がおこる。
紀元前16世紀ごろ	中国で□(10)[]という国がおこる。
紀元前11世紀ごろ	中国で□(11)[]という国が□(10)の国をほろぼす。
紀元前8世紀～3世紀ごろ	中国で小国が分立する□(12)[]時代となる。このころ、孔子が □(13)[]をおこす。 ギリシャのポリスの1つである□(14)[]で民主政治が始まる。
紀元前3世紀	ローマで□(15)[]が始まる。 □(16)[]大王がペルシャを征服する。 秦の□(17)[]が中国を統一する。
紀元前2世紀ごろ	中国で□(18)[]の武帝が大帝国をつくる。
紀元前27年	イタリア半島を中心に、□(19)[]がおこる。

2 日本列島ができたころ []にあてはまる語句を答えなさい。

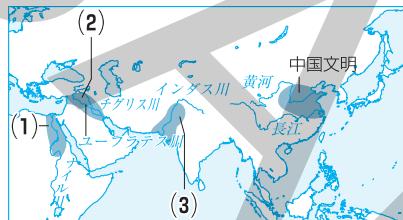
ことがら	内 容	
人類の出現	猿人	約700万～600万年前に□(1)[]にあらわれる。
	原人	石を打ち欠いてつくった□(2)[]や、 □(3)[]の使用、簡単な言葉を使う。
	新人	現在の人類の直接の祖先。□(4)[]人など。
□(5)[]	(2)や土器を使い、狩猟採集を行って、移動しながら生活する時代。	
日本列島の誕生	約1万1000年前、□(6)[]時代が終わり、温暖化によって海面が上昇したことにより、日本列島が誕生する。	

3 日本列島の自然と縄文文化

縄文時代の暮らし

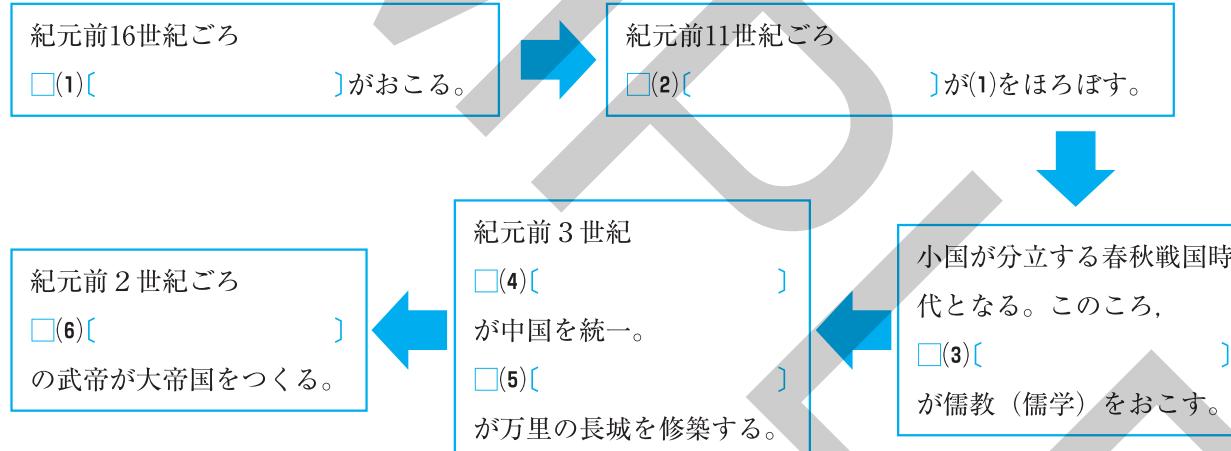
道具	食物の煮炊きに□(1) []を使用。 石を磨いてとがらせた□(2) []を使用。
住居	地面を掘って柱を建て、草ぶきの屋根をつけた□(3) []に住む。
食物	イノシシ・シカなどの小型動物を弓矢で狩る。丸木舟で□(4) []を行う。
文化	他地域との交流。人形の□(5) []を自然のめぐみを祈る際に用いた。食 べ物の残りを捨てた□(6) []からは、土器や石器も出土。
遺跡	青森県にある□(7) []は、縄文時代の巨大な集落跡。

4 文明のおこり



文 明	文 字
□(1) []	□(4) []
□(2) []	□(5) []
□(3) []	インダス文字
中国文明	□(6) []

5 中国の古代国家



6 ギリシャ・ローマの文明

文明	特色
ギリシャ文明	都市国家 (□(1) []) が発展。パルテノン神殿を中心とするアテネでは、成年男子による□(2) [] が開かれる。
□(3) []	□(4) [] の東方遠征により、ギリシャの文化とオリエントの文化が融合。ミロのビーナスなど。
□(5) []	都市国家→貴族を中心とする□(6) [] →帝政。

確認問題

学習日 月 日

日本列島ができたころ

日本列島の自然と縄文文化

文明のおこりと世界の古代文明

ギリシャ・ローマの文明

- (1) 約150万～100万年前にあらわされた、火や打製石器を使う人類を何というか。
- (2) 約20万～10万年前にあらわされた、現在の人類の直接の祖先を何というか。
- (3) 打製石器を用いて狩猟採集の生活をしていた時代を何というか。
- (4) 約1万6000年前～紀元前4世紀ごろまで日本列島で見られた文化を何というか。
- (5) (4)で用いられていた、縄目模様（文様）をもつものが多い、厚手でもろい土器を何というか。
- (6) (4)が見られた時代に人々が暮らしていた住居を何というか。
- (7) (4)の文化を知るうえで貴重なものが出土する、当時の人々が食べ物の残りかすを捨てた場所を何というか。
- (8) 青森県で出土した、(4)の文化のころの巨大な集落跡を何というか。
- (9) (4)で自然のめぐみを祈る際に用いられていた、^{ひとがた}人形の土製品を何というか。
- (10) 石を磨いてとがらせた磨製石器と土器を用いていた時代を何というか。
- (11) 大河の流域で農耕・牧畜が発達し、食料生産力の向上や人口の増加などによってできていった、社会のしくみやすぐれた技術を何というか。
- (12) チグリス川・ユーフラテス川流域に発生した(11)を何というか。
- (13) エジプト文明で用いられていた文字を何というか。
- (14) 紀元前16世紀ごろ中国に発生した古代国家を何というか。
- (15) 中国で儒教（儒学）をおこしたのはだれか。
- (16) 秦の皇帝で、^{こうてい}万里の長城を修築したのはだれか。
- (17) 秦がほろんだ後、再び中国を統一した国家を何というか。
- (18) 古代ギリシャにつくられた都市国家のうち、民会を中心とする民主的な政治が行われ、パルテノン神殿がつくられた都市国家を何というか。
- (19) アレクサンドロス大王が東方へ遠征したことによっておこった、古代ギリシャの文化とオリエントの文化の融合の動きを何というか。
- (20) 紀元前27年にイタリア半島を中心として、地中海一帯を支配して成立了帝国を何というか。

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

(8)

(9)

(10)

(11)

(12)

(13)

(14)

(15)

(16)

(17)

(18)

(19)

(20)

標準問題

学習日 月 日

① 縄文時代までの日本について、次の問いに答えなさい。

- (1) 日本列島が大陸と陸続きだったころについて述べた、次の文章中の（①）・資料A（②）にあてはまる語句を答えなさい。

氷河時代に日本列島は大陸と陸続きで、マンモス、ナウマンゾウ、オオツノジカなどの動物を追って人々が移動してきた。人々は、（①）石器を付けたやりで狩りをして、移動しながら暮らしていた。このような時代を（②）時代という。

①〔 〕 ②〔 〕

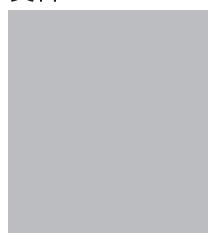
- (2) 縄文時代について、次の問いに答えなさい。

- ① 縄文時代に使われた右の資料Aのようなものを何というか、答えなさい。

〔 〕

- ② 縄文時代に、自然のめぐみや食物の豊かさを祈るために使われたと考えられる右の資料Bのようなものを何というか、答えなさい。

〔 〕



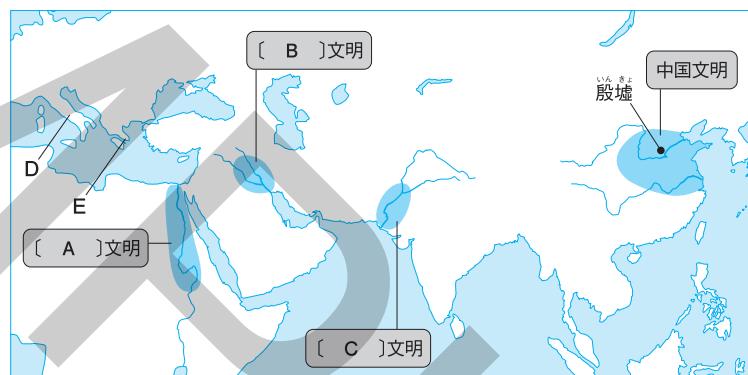
② 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 地図中の〔A〕～〔C〕にあてはまる文明の名を答えなさい。

A〔 〕
B〔 〕
C〔 〕

- (2) 〔A〕～〔C〕の文明に関係の深いことから1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア くさび形文字
イ 象形文字（ヒエログリフ）
ウ 排水施設をもつ都市



A〔 〕 B〔 〕 C〔 〕

- (3) Dの半島を中心に、紀元前27年におこった国の名を答えなさい。

〔 〕

- (4) Eなどで発展した、都市が1つの国家を形成している国を何とよぶか、カタカナで答えなさい。

〔 〕

③ 記述トレーニング 次の問いに文で答えなさい。

- (1) 新石器時代、土器が発明されたことで、どのようなことができるようになったか、説明しなさい。

- (2) ②の地図を見て、4つの文明に共通していることを、地形の面から説明しなさい。

- (3) アテネで行われた民会は、どのような人々が参加してどのように行われたか、説明しなさい。

- (4) 中国で紀元前221年に建国された秦の始皇帝が万里の長城を築いた目的を説明しなさい。

1 弥生文化の広まりと邪馬台国

(1) 弥生文化の成り立ち

- ① **水田稻作**…大陸や朝鮮半島から北九州に伝わる。縄文時代の終わりごろから本格化。→西日本～東日本に広まる。
- ② 生活の変化…たて穴住居に住み、水田を整えるため、共同作業を行う。→ムラの形成。木のすき、くわを使って水田づくりをし、**石包丁**でイネの収穫をする。湿気やネズミから米を守るため、**高床倉庫**に米をたくわえる。

◆石包丁と高床倉庫



石包丁



高床倉庫

年代	できごと
縄文時代終わりごろ	大陸、朝鮮半島から水田稻作・金属器の製造法が伝わる。 このころ、弥生時代が始まる。
紀元前1世紀ごろ	倭（日本）には100以上の国があり、漢に使いを送る国もあった。
1世紀半ばごろ	倭の奴国の王が漢に使いを送り、金印を授かる。
3世紀	中国で漢がほろび、魏・蜀・吳の3国にわかれる。
3世紀半ば	邪馬台国の女王卑弥呼が倭の争いを収め、30余りの国を従える。
3世紀後半	卑弥呼が魏に使いを送る。
4世紀後半	このころ、大和政権（ヤマト王権）が生まれる。古墳がつくられ始める。
5世紀	大和政権の勢力が九州地方から東北地方中部までおよぶ。 大仙古墳（仁徳天皇陵）がつくられる。

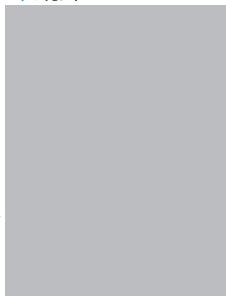
- ③ **弥生文化**…縄文文化と大陸から伝わった農耕文化が融合した文化。簡素で実用的な**弥生土器**や、**金属器**を用いる。弥生土器が用いられていた時代を**弥生時代**という。おもな遺跡→**登呂遺跡**（静岡県）、**吉野ヶ里遺跡**（佐賀県）。

- ④ 金属器…**青銅器**や**鉄器**の製造法が大陸から伝わる。**青銅器**→おもに祭りの道具として使われる。**銅鐸**・**銅劍**・**銅矛**など。鉄器→実用的な道具として使われる。鉄剣・農工具など。

- ⑤ 稲作の広まり…食料生産や人口が増えてムラがつくられる。

- ⑥ クニ（国）の成立…ムラとムラの交流や争いがおこるようになる。ムラの周囲を濠（壕）や柵で囲み、争いに備えた。→有力なムラが他のムラを従えて大きなクニ（国）となる。クニの指導者は王や**豪族**とよばれる。

◆銅鐸



(2) 弥生時代の国々

- ① **倭**…紀元前1世紀ごろの日本および名。中国（漢）の歴史書に記述。当時の中国の皇帝は、朝貢した指導者にその國の王の称号をあたえていた。倭は100以上の国に分かれ、漢に使いを送る国もあった。1世紀ごろ、**奴国**の王は漢に使いを送り、皇帝から**金印**を授かる。

◆「漢委（倭）奴国王」と刻まれた金印



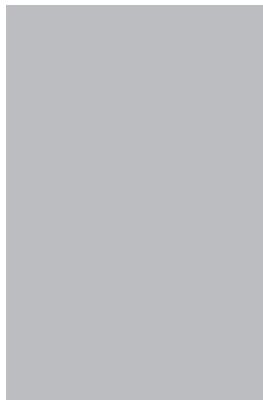
- ② **邪馬台国**…2世紀後半に、倭で争いが続き、政治が混乱。女王**卑弥呼**がまじないで諸国を治めるようになった。3世紀半ば、漢がほろび、魏・呉・蜀に分かれている中国のうち、**魏**に使いを送り、皇帝から**親魏倭王**の称号と金印、銅鏡を授かる。→中国の歴史書『三国志』（「魏志倭人伝」）に記述。邪馬台国の場所については、近畿説や九州説がある。

2 古墳の分布と大和政権

(1) 古墳文化

- ① **古墳**…王や豪族の巨大な墓。3世紀後半から大和地方を中心とした西日本各地で見られるようになる。
- ② **古墳時代**…古墳がつくられ始めた3世紀後半から6世紀末ごろまでの時代。この間に巨大な**前方後円墳**が全国各地でつくられるようになる。
- ③ **古墳文化**…土を盛り上げてつくられた古墳の表面には石が敷きつめられ、頂上や周囲には、円筒や人物、家、馬などの形をした**埴輪**が置かれた。
- ④ 古墳内部の石室や棺…銅鏡、勾玉などの祭りの道具や、馬具、鉄製の剣などが納められた。

◆埴輪



(2) 大和政権

- ① **大和政権（ヤマト王権）**…大和地方にあった大きな政治勢力。

→3世紀中ごろには存在した。各地の豪族が大和政権に従ったため、各地に前方後円墳が見られるようになったと考えられる。

- ② **大王**…大和政権の首長。4世紀後半には、九州地方から東北地方中部にまで勢力を広げ、5世紀には最大規模の前方後円墳である**大仙古墳（仁徳天皇陵）**がつくられた。→**稻荷山古墳**

(埼玉県)出土の鉄劍と、**江田船山古墳**(熊本県)出土の鉄刀に同じ「ワカタケル大王」の文字が刻まれている。ワカタケル大王とは雄略天皇のことと考えられている。

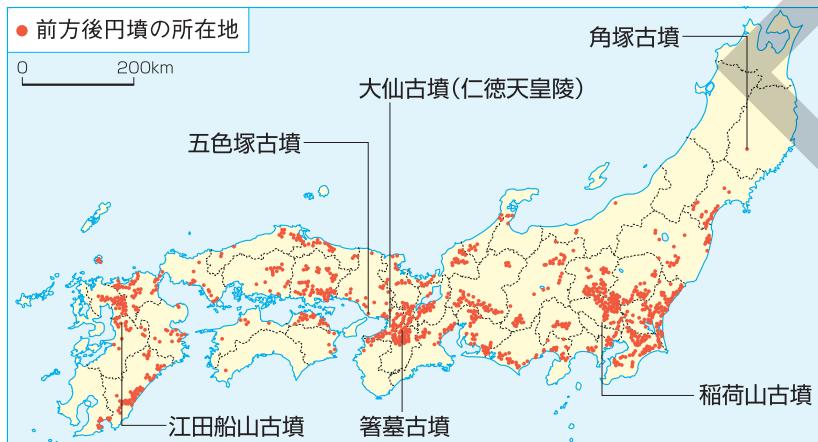


◆ワカタケル大王の名を刻んだ鉄劍

- ③ 豪族…一定の地域を支配する有力者。血縁を中心に**氏**とよばれる集団をつくる。

- ④ **氏姓制度**…大和政権は中央の有力な氏（豪族）に地位や家柄を示す**姓**をあたえた。姓には臣や連などがあり、豪族は姓に応じた地位で大和政権に仕えた。地方では各地の有力な豪族を国造に任命し、地方を治めさせた。

◆前方後円墳の分布



要 点 の 整 理

学習日 月 日

1 年表 []にあてはまる語句を答えなさい。

年 代	で き ご と
紀元前4世紀ごろ	大陸、朝鮮半島から□(1)[]の技術・金属器が伝わる。
紀元前1世紀ごろ	このころ、□(2)[]時代が始まる。
1世紀半ばごろ	倭（日本）には100以上の国があり、□(3)[]に使いを送る国もあった。
3世紀	倭の□(4)[]の王が漢に使いを送り、金印を授かる。
	中国で漢がほろび、魏・蜀・吳の三国時代が始まる。
	邪馬台国の女王□(5)[]が倭の争いをおさめ、30余りの国を従える。
	(5)が□(6)[]に使いを送る。
3世紀後半	王や有力者を葬るための□(7)[]がつくられ始める。
	このころ、奈良盆地周辺に□(8)[]が生まれる。
4世紀後半	(8)の勢力が九州地方から東北地方中部までおよぶ。
5世紀	大仙古墳がつくられる。

2 弥生文化の成り立ち []にあてはまる語句を答えなさい。

弥生文化	内 容
生活	水田の近くに定住し、共同で農作業を行う。 →□(1)[]の形成。他地域との交流や争い。
住居	□(2)[]に住む。
道具	<ul style="list-style-type: none"> ・簡素で実用的な□(3)[]土器を用いる。 ・農作業の道具→木のすき・くわ、イネを刈り取る□(4)[]。鉄製の刃先。 ・祭りの道具→青銅器でできた□(5)[], 銅劍、銅矛、銅鏡など。 ・□(6)[]は武器など実用的な道具として用いられた。
建物	<ul style="list-style-type: none"> ・□(7)[]…米をたくわえておく。ネズミや湿気から米を守る工夫がされている。 ・物見やぐら…敵を見張る。 ・集落を開む木柵、濠（壕）…敵の侵入を防ぐ。
遺跡	<ul style="list-style-type: none"> ・□(8)[]（佐賀県） ・□(9)[]（静岡県）

3 弥生時代の国々 []にあてはまる語句を答えなさい。

中国の歴史書に、紀元前1世紀ごろの日本は□(1)[]という名で登場する。

歴史書	内 容
「漢書」地理志	紀元前1世紀ごろ、(1)は100以上の国に分かれ、中には中国の□(2)[]に使いを送る国もあった。
「後漢書」東夷伝	1世紀ごろ、(1)の□(3)[]の王が漢に使いを送り、皇帝から□(4)[]と刻まれた金印を授かる。
「魏志倭人伝」	女王卑弥呼が治める□(5)[]が(1)の30余りの国を従えていた。卑弥呼は3世紀半ば、□(6)[]に使いを送り、皇帝から「親魏倭王」の称号と金印を授かり、多数の□(7)[]をおくられた。

4 古墳文化の広まり []にあてはまる語句を答えなさい。

古墳文化 3世紀後半～6世紀末ごろ

古墳	王や豪族の□(1)[]。西日本から全国に広まる。
形	円墳、方墳、□(2)[]など。
外部のようす	・表面に石がしきつめられている。 ・周囲や頂上に□(3)[]が置かれている。一家や武人、馬の形などさまざま。
内部のようす	石室の中に棺があり、棺の中に遺体とともに、銅鏡や勾玉、馬具、鉄製の剣などが納められている。
最大の(2)	5世紀ごろの□(4)[]。(大阪府堺市)

5 大和政権 []にあてはまる語句を答えなさい。



□(1)[]…3世紀中ごろ、地図中○の地域に生まれた政治勢力。
(1)の勢力範囲…4世紀後半には九州地方から東北地方中部に及んでいた。 →地図中□(2)[]と□(3)[]の出土品に同じ□(4)[]の名が刻まれていた。
□(5)[]…(1)の政治・社会のしくみ。
・中央→(1)が豪族の血縁集団である□(6)[]に□(7)[]をあたえ、(7)に応じた役割を担う。 ・地方→地方の有力豪族を□(8)[]に任命して治めさせる。

1 ヨーロッパとの出会い

教科書 p.100~107

1 ヨーロッパ人の世界進出

(1) 中世から近世のヨーロッパ

① アジアへの関心

- ・イスラム教の広まり…8世紀にアッバー
ス朝が成立（**イスラム帝国**）。ムスリム
商人が地中海・アフリカから東南アジア・
中国まで広がる貿易圏をつくる。
- ・**十字軍**の派遣…聖地**エルサレム**がイスラ
ム勢力の下に。→聖地を取りもどそうと
ローマ教皇（法王）がよびかけ。
- ・マルコ・ポーロの『世界の記述』（『東方
見聞録』）
- ・香辛料…肉食の普及によるアジア産こ
のじょうの需要増大。→ムスリム商人が貿
易独占。→ヨーロッパ各国は自ら直接取引
したいと思うように。

② 大航海時代…ヨーロッパの国や商人が積極 的に海外へ進出した時代。

③ ルネサンス（文芸復興）…古代ギリシャ・ロー マの文化を復興させようとする動き。→天文 学や地理学の発達。ボッティチエリ（「春」） やレオナルド・ダ・ヴィンチ（「モナ・リザ」） などの絵画。ミケランジェロ（「ダビデ像」） などの彫刻が生まれる。

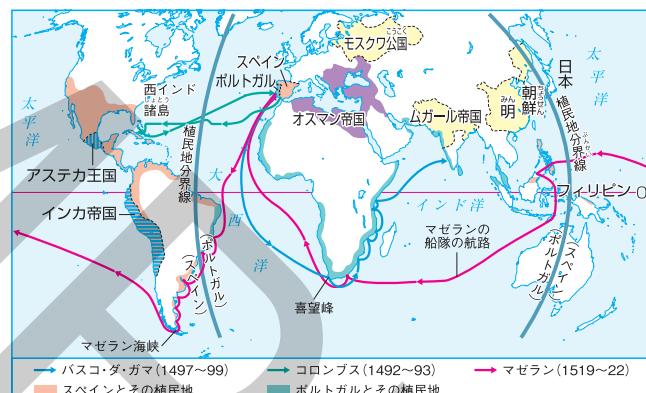
(2) ポルトガルとスペイン

① 航海者（支援した国）

- ・**バスコ・ダ・ガマ**（ポルトガル）…喜望峰を回り、インドに到達。
- ・**コロンブス**（スペイン）…大西洋を西へ。アメリカ大陸の一部に到達。
- ・**マゼラン**（スペイン）…率いていた船隊は南アメリカ大陸南端（マゼラン海峡）を経て太平洋を横断。
世界一周を果たす。（マゼラン自身はフィリピンで死亡。）
- ② ポルトガル、スペインの海外進出…貿易とキリスト教勢力拡大、他国の征服のため、積極的に新航路
開拓を行う。→1494年、**トルデシリヤス条約**により両国の勢力範囲を決める。
- ③ **ポルトガル**…ムスリム商人の拠点であるマレー半島を占領。→インド洋の貿易を支配。明のマカオま
で進出。
- ④ **スペイン**…南北アメリカ大陸を征服。→**アステカ王国**（メキシコ中央高原）、**インカ帝国**（ペルー高原）
をほろぼし、**植民地**とする。大量の金銀を採掘し、ヨーロッパへ運び繁栄。先住民（インディオ）を奴
隸として酷使。アフリカの人々も奴隸として大陸へ移住させる。

年代	できごと
1492年	コロンブスがアメリカ大陸の一部に到達する。
1498年	バスコ・ダ・ガマがインドへ到達する。
1517年	ドイツでルターが宗教改革を始める。
1519年	マゼラン船隊がスペインを出発する。 (～1522年。世界一周して帰国)
1521年	スペインがアステカ王国をほろぼす。
1533年	スペインがインカ帝国をほろぼす。
1534年	イエズス会が創設される。
1543年	種子島に鉄砲が伝わる。
1549年	フランシスコ・ザビエルが鹿児島に上陸。キリスト教を伝える。
1582年	天正遣欧少年使節がローマに派遣される。

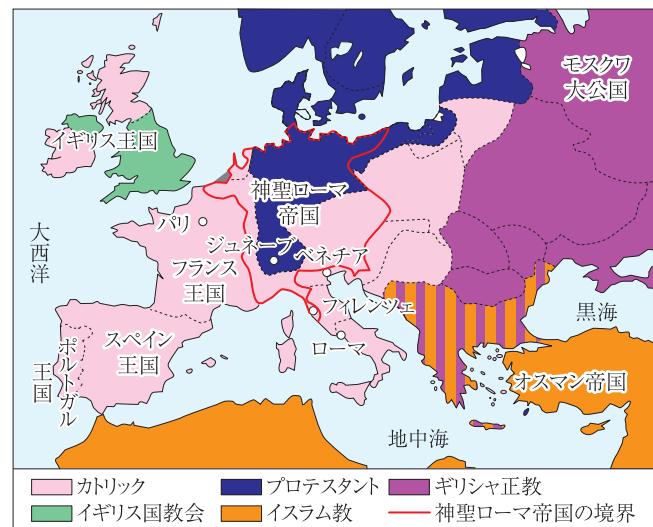
◆ 16世紀ごろの世界（大航海時代の航路）



(3) 宗教改革と海外布教活動

- ① **宗教改革**…ドイツでルターらが始める。→免罪符を売り出したカトリック教会のあり方を批判。聖書を重視することを主張。この教えを信じる人々をプロテスタントという。イスのカルバンも教会の制度を批判し、支持を集め。
- ② **イエズス会**…宗教改革に対抗してできたカトリック教会の団体。自らカトリック教会の改革を進め、カトリックを海外に広めようとした。→アジアへ宣教師を送る。
- ③ オランダの興隆…16世紀末、スペインから独立したオランダが勢力を強める。→海外での貿易の中心となる。→17世紀にはポルトガルにかわって東アジアでの貿易における主役となる。
- ④ **東インド会社**…1602年、オランダが設立。→貿易や植民地経営を進める。

◆ 16世紀のヨーロッパの宗教分布



2 ヨーロッパ人の来航

(1) 鉄砲の伝来とその影響

鉄砲伝来…1543年、種子島（鹿児島県）にポルトガル人を乗せた中国船が漂着。→ポルトガル人から鉄砲（火縄銃）が伝わる。→戦国大名が堺（大阪府）などの刀鍛冶に複製をつくらせる。→各地の戦国大名が購入。全国に広まる。→以後、戦い方、城のつくりが変わる。

◆ 堀の鉄砲鍛冶

(2) ザビエルの来日とイエズス会

フランシスコ・ザビエル…イエズス会宣教師。1549年鹿児島に上陸。キリスト教（カトリック）を日本に布教するために来日。將軍への面会はかなわなかったが、戦国大名にまねかれ、九州や山口で布教。→仏教勢力の抵抗にあいながら信者を増やす。→16世紀末には信者は30万人近くに達したといわれている。

◆ フランシスコ・ザビエル

(3) 南蛮貿易とキリシタン大名

① **南蛮人**…ポルトガル人とスペイン人。彼らとの貿易を南蛮貿易という。→長崎、平戸に寄港。

② 南蛮貿易…輸入品は火薬、鉄砲、ガラス製品、中国産生糸、絹織物。輸出品は銀。

・南蛮船には宣教師が乗船している。→大名は、貿易の利益を得るために、キリスト教を保護。領内での布教を許可する。→自らキリスト教徒になる大名も現れる。=キリシタン大名。

③ **キリシタン大名**…豊後（大分県）の大友宗麟など。→1582年、ローマ教皇のもとへ天正遣欧少年使節を派遣。→1590年帰国。キリスト教は弾圧されていたため活動の場はなかった。

要 点 の 整 理

学習日 月 日

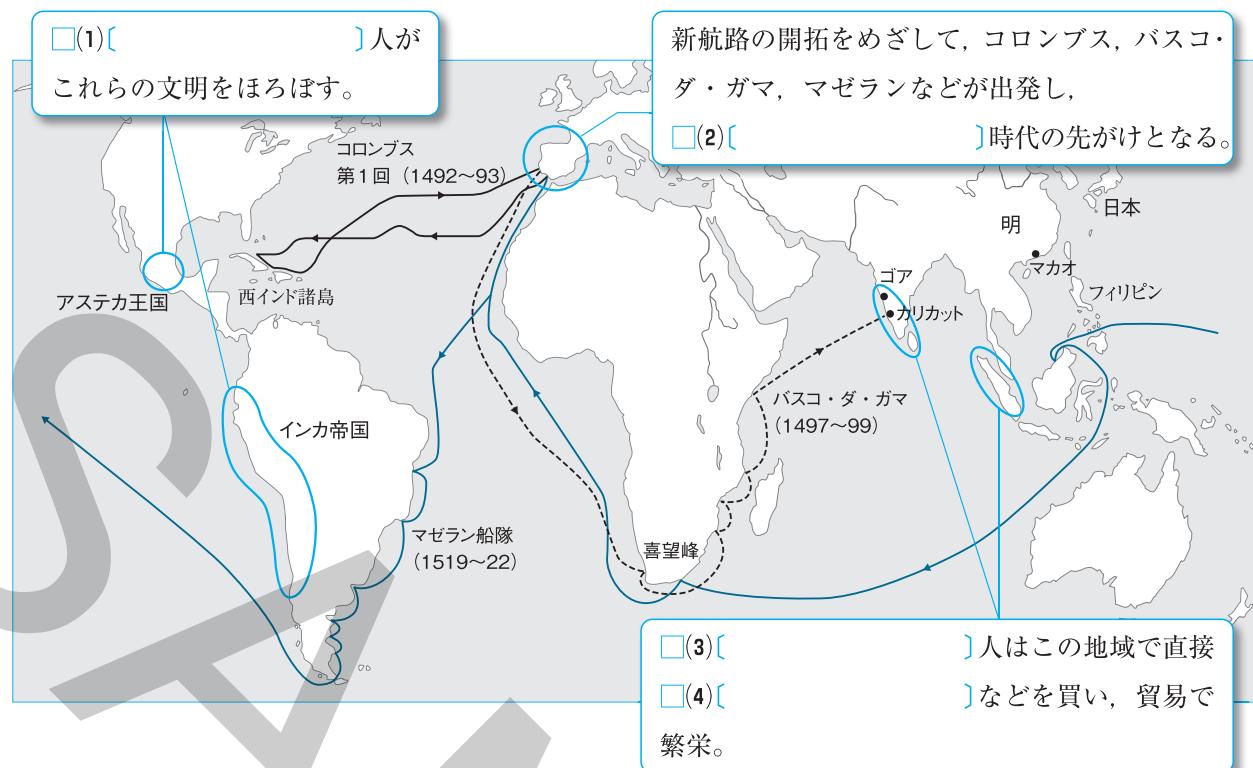
1 年表 [] にあてはまる語句を答えなさい。

年 代	で き ご と
1492年	□(1)[]が大西洋を渡ってアメリカ大陸の一部に到達する。
1498年	□(2)[]が喜望峰を回ってインドに到達する。
	この前後□(3)[](文芸復興)がさかんになる。
1517年	ドイツ人のルターが□(4)[]を始める。
1522年	□(5)[]の船隊が世界一周を達成する。
1533年	南アメリカの□(6)[]がスペインにほろぼされる。
1534年	カトリック教会の内部に□(7)[]が設立される。
1543年	種子島に漂着した□(8)[]人が鉄砲を伝える。
1549年	(7)の宣教師□(9)[]が来日してキリスト教を伝える。
1581年	オランダが□(10)[]からの独立を宣言する。
1582年	大友宗麟らがローマ教皇のもとに□(11)[]使節を送る。
1602年	□(12)[]が東インド会社を設立する。

2 ルネサンスと宗教改革 [] にあてはまる語句を答えなさい。

項 目	内 容
キリスト教と イスラム世界	8世紀に成立したアッバース朝は□(1)[]と呼ばれる。イスラム教の勢力は拡大し、貿易圏を形成。 キリスト教勢力は、ローマ教皇（法皇）のよびかけで、イスラム勢力にうばわれた聖地□(2)[]の奪回のために、□(3)[]を派遣。 →(2)の奪回は失敗。→東西交流が促進される。
ルネサンス	(3)により、東西交流が活発になり、14~16世紀ごろ、古代ギリシャやローマの文化を学びなおす□(4)[](文芸復興)がさかんになる。 いきいきとした人間の姿を表現する。□(5)[]の「ダビデ像」、□(6)[]の「モナ・リザ」など。 天文学・地理学の発達。 →ヨーロッパで□(7)[]時代が始まる。
宗教改革	ドイツの□(8)[]らがカトリック教会の権威を否定し、宗教改革を始める。 →聖書に信仰のよりどころを置き、□(9)[]とよばれる。 カトリック教会の内部に□(10)[]ができ、立て直しをめざす。

3 大航海時代 [] にあてはまる語句を答えなさい。



4 ヨーロッパ人の来航 [] にあてはまる語句を答えなさい。

項目	内容
□(1) []の伝来	ポルトガル人を乗せた中国船が□(2) [](鹿児島県)に漂着し、(1)を伝える。戦国大名に注目され、□(3) [](大阪府)などで、刀鍛冶の職人によって(1)がつくられる。
□(4) []の伝来	イエズス会の宣教師□(5) [](右の写真)が(4)を伝えるために日本に来る。戦国大名の中には、領内の港に南蛮船をよぶためあって、□(6) []になる者があらわれた。大友宗麟らは、□(7) []のもとに4人の少年を中心とする天正遣欧少年使節を送った。
□(8) []貿易	ポルトガルの商人たちが平戸や長崎で貿易を始める。ポルトガル人やスペイン人は□(9) []とよばれたので、この貿易を(8)貿易という。 <ul style="list-style-type: none"> ・輸入品…中国産の生糸や絹織物、ヨーロッパ製の毛織物、時計、ガラス製品など。 ・輸出品…おもに□(10) []。

確認問題

学習日 月 日

ヨーロッパ人の世界進出

ヨーロッパ人の来航

- (1) 16世紀ごろにスペインやポルトガルを中心に、ヨーロッパの国や商人が海外へ積極的に進出しようとした時代を何というか。
- (2) 14世紀ごろにおこった、古代ギリシャ・ローマの文化を復興させようとする動きを何というか。
- (3) ポルトガル国王の命令により、アフリカ大陸の南端を回ってインドへ到達したのはだれか。
- (4) (3)が回ったアフリカ南端の岬を何というか。
みさき
- (5) スペイン国王の支援を受けて、ヨーロッパから大西洋を横断してアメリカの一部に到達したイタリア人はだれか。
- (6) スペイン国王の支援を受けて大西洋を横断、南アメリカ南端を通って太平洋へ出て、その後、部下が世界一周を果たした人物はだれか。
- (7) スペインがほろぼした、現在のメキシコにあった王国は何か。
- (8) スペインがほろぼした、現在のペルーにあった帝国は何か。
- (9) 16世紀初めにドイツで始まった、カトリック教会の腐敗を批判し、聖書に書かれていることを信仰するよう主張した運動を何というか。
- (10) (9)の運動を始めた人物はだれか。
- (11) (9)の運動を支持する人々をカトリックに対して何というか。
- (12) カトリック勢力が教会内部から改革をするために創設した団体を何というか。
- (13) (12)の宣教師で、日本にキリスト教を伝えた人物はだれか。
- (14) (13)が上陸した場所はどこか。
- (15) 1543年にポルトガル人を乗せた中国船が漂着したのはどこか。
- (16) (15)にポルトガル人からもたらされた武器は何か。
- (17) 16世紀ごろに日本にやってきたスペイン人、ポルトガル人は何とよばれたか。
- (18) (17)の人たちとの貿易を何というか。
- (19) (17)との貿易の利益を得るため、キリスト教を保護し、自らもキリスト教徒になった大名を何というか。
- (20) (19)によってローマ教皇（法皇）のもとへ派遣された使節を何というか。

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

(8)

(9)

(10)

(11)

(12)

(13)

(14)

(15)

(16)

(17)

(18)

(19)

(20)

標準問題

学習日 月 日

① 右の略年表を見て、次の問い合わせに答えなさい。

(1) (Ⓐ)～(Ⓑ)にあてはまる人物の名を答えなさい。

Ⓐ [] Ⓑ []
Ⓑ []

(2) 下線Ⓐの時期に、芸術や科学などの分野で活躍し、代表作に「モナ・リザ」がある人物の名を答えなさい。
[]

(3) 下線Ⓑをスイスで行った人物はだれか、答えなさい。
[]

(4) Xの期間にスペイン人によってほろぼされた、現在のペルー高原にさかえていた帝国を何というか、答えなさい。
[]

(5) 下線Ⓒについて、次の問い合わせに答えなさい。

① 下線Ⓒはキリスト教の何という教会の内部にできたか、答えなさい。 []

② ①の教会に反対し、宗教改革を進めた人々を何というか、答えなさい。 []

(6) (Ⓢ)にあてはまる、オランダが設立した貿易会社の名を答えなさい。 []

年代	できごと
1492年	(Ⓢ)がアメリカ大陸の一部に到達。
1498年	(Ⓑ)がインドに到達。 この前後Ⓐルネサンスがさかんになる。
1517年	ルターがⒷ宗教改革を始める。
1522年	(Ⓑ)の船隊が世界一周を達成。 ↑ X
1534年	Ⓒイエズス会が設立される。
1602年	(Ⓢ)が設立される。

② 右の略年表を見て、次の問い合わせに答えなさい。

(1) 下線Ⓐを日本に伝えたポルトガル人が漂着した島の名を答えなさい。 []

(2) 下線Ⓑについて、フランシスコ・ザビエルが所属していたキリスト教の組織を何というか、答えなさい。 []

(3) 下線Ⓑの後、南蛮貿易がさかんに行われた。南蛮人とよばれた人々の出身国はどこか、2つ答えなさい。 []

(4) 下線Ⓒの使節をローマ教皇（法皇）のもとに派遣した豊後の大名の名を答えなさい。 []

年代	できごと
1543年	ポルトガル人が漂着しⒶ鉄砲を伝える。
1549年	Ⓑフランシスコ・ザビエルが来日する。
1582年	Ⓒ天正遣欧少年使節が出発する。

③ 記述トレーニング 次の問い合わせに文で答えなさい。

(1) ローマ教皇（法皇）が十字軍を派遣した目的を「イスラム勢力」の語句を用いて説明しなさい。

(2) 14～16世紀ごろに広がったルネサンス（文芸復興）とはどのような動きか、説明しなさい。

(3) ヨーロッパ各国がアジアと直接貿易をしようと、航路の開拓にのり出したのはなぜか、「アジア産」の語句を用いて説明しなさい。

(4) 九州の戦国大名の中に、キリスト教になる者があらわれたのはなぜか、説明しなさい。